

新製品案内

K20A 2150 Capacity Up kit

好評をいただいております、2150ccキャパシティアップKITに、TODA Iビーム形状のCONNECTING ROD仕様が新たにラインアップに加わりました。

CONNECTING RODは従来品(TODA 2150KIT) に比べ約20%の軽量をいたしました。

従来製品同様にストロークを伸ばすことにより、低速からのトルクが増大し、全体の性能を底上げいたします。

ピストンは86.00mm、86.50mm、87.00mmを用意しております。

CONNECTING RODに、
Central Oil Feed Design
を採用いたしました。

TODA HIGH POWER CONNECTING-ROD

WITHOUT COMPROMISE



Central Oil Feed Type
CONNECTING ROD先端上部よりオイルが噴射されます。

TODA K20A 2150 capacity up KIT

φ86.00×90.7mm	2107cc	13001-K20-000-I (Rメタル無)	13001-K20-0R0-I (Rメタル付)
φ86.50×90.7mm	2132cc	13001-K20-001-I (Rメタル無)	13001-K20-0R1-I (Rメタル付)
φ87.00×90.7mm	2157cc	13001-K20-002-I (Rメタル無)	13001-K20-0R2-I (Rメタル付)



KIT内容

- ① TODA製鍛造ピストンKIT (φ86.00mm/φ86.50mm/φ87.00mm)
- ② SPLクランクシャフト (ロングストローク・高精度バランス加工済み)
- ③ HIGH POWER CON ROD (Central oil feed type & BUSH入りフルフローティングタイプ完全バランス済み)
- ④ CON ROD METAL (メタルクリアランス調整済み) 購入時オプション

Central Oil Feed Design

CONNECTING RODはあまり目立たないエンジン基幹パーツですが、エンジンの高出力化に伴い、軽さと強度が非常に重要になっています。当社ではこのパーツの構造特性に着目し、ピストンピン潤滑と高温部であるピストンクラウン部の直接冷却機能を装備しました。(図参照) これによりピストンTOP部の温度が低減し、エンジンのノック限界が向上します。特にターボエンジンには有効な機能です。もちろん、ロッド部形状の応力解析を行いセンターオイルフィード専用設計で製作されております。CONNECTING RODボルトはARP社製を採用しております。

コードNo. / 価格(1セット)

エンジン型式	ボア×ストローク	排気量	クラウン部容積※1	突出量※2	コードNo.	コンロッドメタル無	コンロッドメタル付	参考圧縮比※3
K20A 2150KIT	φ86.00×90.7mm	2107cc	7.6cc/7.6cc	±0mm	13001-K20-000-I	¥450,000 (税込) ¥472,500	13001-K20-0R0-I ¥470,000 (税込) ¥493,500	純正ヘッドGK t=0.6mmで ξ≒12.1:1
K20A 2150KIT	φ86.50×90.7mm	2132cc	7.6cc/7.6cc	±0mm	13001-K20-001-I	¥450,000 (税込) ¥472,500	13001-K20-0R1-I ¥470,000 (税込) ¥493,500	純正ヘッドGK t=0.6mmで ξ≒12.2:1
K20A 2150KIT	φ87.00×90.7mm	2157cc	7.6cc/7.6cc	±0mm	13001-K20-002-I	¥450,000 (税込) ¥472,500	13001-K20-0R2-I ¥470,000 (税込) ¥493,500	TODAヘッドGK t=0.6mmで ξ≒12.3:1 ※4

※1 ピストン肩基準/ブロック上面基準。 ※2 ピストン肩突出量(ブロック上面より)。 ※3 参考圧縮比は目安です。必ず実測を行なってください。

※4 純正のガスケットボアの許容範囲を超えますので当社製品をご使用ください。